

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成29年8月15日
【四半期会計期間】	第21期第2四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)
【会社名】	株式会社JPホールディングス
【英訳名】	JP-HOLDINGS, INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 荻田 和宏
【本店の所在の場所】	名古屋市東区葵三丁目15番31号
【電話番号】	052(933)5419(代表)
【事務連絡者氏名】	管理部長 松宮 美佳
【最寄りの連絡場所】	名古屋市東区葵三丁目15番31号
【電話番号】	052(933)5419(代表)
【事務連絡者氏名】	管理部長 松宮 美佳
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年11月14日に提出いたしました第21期第2四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、監査法人東海会計社による四半期レビューを受けており、四半期レビュー報告書を添付しております。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### (1) 業績の状況

###### (2) 財政状態の分析

###### (3) キャッシュ・フローの状況

#### 第4 経理の状況

##### 2. 監査証明について

##### 1 四半期連結財務諸表

###### (1) 四半期連結貸借対照表

###### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

###### (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

##### 注記事項

###### (1 株当たり情報)

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第20期 第2四半期 連結累計期間	第21期 第2四半期 連結累計期間	第20期
会計期間	自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高 (千円)	5,765,664	6,728,070	11,867,502
経常利益 (千円)	481,529	<u>672,377</u>	1,150,891
四半期(当期)純利益 (千円)	277,182	<u>404,692</u>	653,413
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	277,131	<u>406,191</u>	653,338
純資産額 (千円)	3,601,755	<u>4,133,786</u>	3,977,961
総資産額 (千円)	9,352,621	<u>9,452,396</u>	9,808,350
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	16.64	<u>24.25</u>	39.19
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	16.61	—	39.15
自己資本比率 (%)	38.5	<u>43.7</u>	40.5
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,156,362	1,401,290	1,205,986
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△495,853	△423,538	△821,036
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	162,585	△753,260	△219,295
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	3,425,840	2,992,893	2,768,401

回次	第20期 第2四半期 連結会計期間	第21期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	10.60	<u>14.70</u>

(訂正後)

回次	第20期 第2四半期 連結累計期間	第21期 第2四半期 連結累計期間	第20期
会計期間	自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高 (千円)	5,765,664	6,728,070	11,867,502
経常利益 (千円)	481,529	<u>645,170</u>	1,150,891
四半期(当期)純利益 (千円)	277,182	<u>386,982</u>	653,413
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	277,131	<u>388,481</u>	653,338
純資産額 (千円)	3,601,755	<u>4,116,077</u>	3,977,961
総資産額 (千円)	9,352,621	<u>9,425,255</u>	9,808,350
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	16.64	<u>23.18</u>	39.19
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	16.61	—	39.15
自己資本比率 (%)	38.5	<u>43.6</u>	40.5
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,156,362	1,401,290	1,205,986
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△495,853	△423,538	△821,036
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	162,585	△753,260	△219,295
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	3,425,840	2,992,893	2,768,401

回次	第20期 第2四半期 連結会計期間	第21期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	10.60	<u>14.28</u>

## 第2 【事業の状況】

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

(訂正前)

以上より、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は6,728百万円（前年同期比16.7%増）となり、営業利益は644百万円（同44.6%増）、経常利益は672百万円（同39.6%増）、四半期純利益は404百万円（同46.0%増）となりました。

(訂正後)

以上より、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は6,728百万円（前年同期比16.7%増）となり、営業利益は617百万円（同38.5%増）、経常利益は645百万円（同34.0%増）、四半期純利益は386百万円（同39.6%増）となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (訂正前)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は9,452百万円（前期末比355百万円減）となりました。

流動資産は3,981百万円（同101百万円増）となりましたが、これは、主に現金及び預金が504百万円増加した一方で、有価証券が279百万円、たな卸資産が60百万円、前払費用が50百万円減少したためであります。

固定資産は5,471百万円（同457百万円減）となっております。これは、主に建物及び構築物が285百万円増加した一方で、建設仮勘定が732百万円減少したことによるものであります。

また、負債合計は5,318百万円（同511百万円減）となりました。

流動負債は3,346百万円（同5百万円減）となりましたが、これは、主に前受金が833百万円、未払費用が91百万円増加した一方で、未払金が844百万円、未払法人税等が95百万円減少したためであります。

固定負債は1,972百万円（同506百万円減）となっておりますが、これは、主に長期借入金で509百万円減少したことが要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は4,133百万円（同155百万円増）となっております。これは、主として利益剰余金が154百万円増加したためであります。

### (訂正後)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は9,425百万円（前期末比383百万円減）となりました。

流動資産は3,950百万円（同70百万円増）となりましたが、これは、主に現金及び預金が504百万円増加した一方で、有価証券が279百万円、たな卸資産が60百万円、前払費用が50百万円減少したためであります。

固定資産は5,474百万円（同453百万円減）となっております。これは、主に建物及び構築物が285百万円増加した一方で、建設仮勘定が732百万円減少したことによるものであります。

また、負債合計は5,309百万円（同521百万円減）となりました。

流動負債は3,336百万円（同15百万円減）となりましたが、これは、主に前受金が833百万円、未払費用が91百万円増加した一方で、未払金が843百万円、未払法人税等が105百万円減少したためであります。

固定負債は1,972百万円（同506百万円減）となっておりますが、これは、主に長期借入金で509百万円減少したことが要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は4,116百万円（同138百万円増）となっております。これは、主として利益剰余金が136百万円増加したためであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

これは、税金等調整前四半期純利益672百万円及び減価償却費が165百万円、前受金の増加額が833百万円、棚卸資産の減少額が60百万円、賞与引当金の増加額が56百万円ありましたが、法人税等の支払額が390百万円あったためであります。

また、前第2四半期連結累計期間と比較して244百万円獲得した資金が増加しております。これは、税金等調整前四半期純利益が190百万円増加し、前受金の増加による資金の増加額が203百万円ありましたが、法人税等の支払額が178百万円増加したこと等によるものであります。

(訂正後)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

これは、税金等調整前四半期純利益645百万円及び減価償却費が165百万円、前受金の増加額が833百万円、棚卸資産の減少額が60百万円、賞与引当金の増加額が56百万円ありましたが、法人税等の支払額が390百万円あったためであります。

また、前第2四半期連結累計期間と比較して244百万円獲得した資金が増加しております。これは、税金等調整前四半期純利益が163百万円増加し、前受金の増加による資金の増加額が203百万円ありましたが、法人税等の支払額が178百万円増加したこと等によるものであります。

## 第4 【経理の状況】

### 2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人東海会計社による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人東海会計社による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、監査法人東海会計社による四半期レビューを受けております。



1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】  
 (訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,326,938	2,831,268
受取手形及び売掛金	24,517	26,504
有価証券	441,462	161,625
たな卸資産	※ <sup>1</sup> 71,180	※ <sup>1</sup> 10,932
繰延税金資産	116,180	130,521
その他	899,827	820,418
貸倒引当金	△101	△106
流動資産合計	3,880,007	3,981,163
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	※ <sup>2</sup> 3,692,087	※ <sup>2</sup> 4,112,106
減価償却累計額及び減損損失累計額	△909,815	△1,044,687
建物及び構築物（純額）	2,782,271	3,067,419
機械装置及び運搬具	11,989	11,989
減価償却累計額	△11,803	△11,821
機械装置及び運搬具（純額）	185	167
工具、器具及び備品	※ <sup>2</sup> 197,666	208,307
減価償却累計額及び減損損失累計額	△113,112	△129,088
工具、器具及び備品（純額）	84,553	79,219
土地	173	173
リース資産	33,688	26,668
減価償却累計額	△14,876	△11,190
リース資産（純額）	18,811	15,478
建設仮勘定	767,741	34,995
有形固定資産合計	3,653,737	3,197,453
無形固定資産		
のれん	21,567	14,048
その他	5,973	5,345
無形固定資産合計	27,540	19,394
投資その他の資産		
投資有価証券	1,404	16,597
差入保証金	1,172,415	1,189,915
繰延税金資産	25,585	23,293
その他	1,051,031	1,027,918
貸倒引当金	△3,372	△3,338
投資その他の資産合計	2,247,063	2,254,385
固定資産合計	5,928,342	5,471,232
資産合計	9,808,350	9,452,396

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	125,485	71,624
1年内返済予定の長期借入金	995,824	995,777
未払金	1,035,406	190,504
前受金	132,637	966,570
未払法人税等	348,825	253,442
未払消費税等	42,140	30,455
賞与引当金	179,960	236,000
役員賞与引当金	40,000	16,000
その他	451,736	586,023
流動負債合計	3,352,014	3,346,396
固定負債		
長期借入金	2,191,859	1,682,564
繰延税金負債	20,787	17,584
退職給付引当金	109,889	108,117
役員退職慰労引当金	50,300	45,100
資産除去債務	92,084	108,636
その他	13,453	10,210
固定負債合計	2,478,374	1,972,212
負債合計	5,830,388	5,318,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,021	1,000,000
資本剰余金	926,567	845,589
利益剰余金	2,128,258	2,282,584
自己株式	△248	△248
株主資本合計	3,973,599	4,127,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	1,548
その他の包括利益累計額合計	—	1,548
少数株主持分	4,362	4,313
純資産合計	3,977,961	4,133,786
負債純資産合計	9,808,350	9,452,396

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,326,938	2,831,268
受取手形及び売掛金	24,517	26,504
有価証券	441,462	161,625
たな卸資産	※1 71,180	※1 10,932
繰延税金資産	116,180	129,499
その他	899,827	791,179
貸倒引当金	△101	△106
流動資産合計	3,880,007	3,950,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	※2 3,692,087	※2 4,112,106
減価償却累計額及び減損損失累計額	△909,815	△1,044,687
建物及び構築物(純額)	2,782,271	3,067,419
機械装置及び運搬具	11,989	11,989
減価償却累計額	△11,803	△11,821
機械装置及び運搬具(純額)	185	167
工具、器具及び備品	※2 197,666	208,307
減価償却累計額及び減損損失累計額	△113,112	△129,088
工具、器具及び備品(純額)	84,553	79,219
土地	173	173
リース資産	33,688	26,668
減価償却累計額	△14,876	△11,190
リース資産(純額)	18,811	15,478
建設仮勘定	767,741	34,995
有形固定資産合計	3,653,737	3,197,453
無形固定資産		
のれん	21,567	14,048
その他	5,973	5,345
無形固定資産合計	27,540	19,394
投資その他の資産		
投資有価証券	1,404	16,597
差入保証金	1,172,415	1,189,915
繰延税金資産	25,585	23,293
その他	1,051,031	1,031,037
貸倒引当金	△3,372	△3,338
投資その他の資産合計	2,247,063	2,257,504
固定資産合計	5,928,342	5,474,352
資産合計	9,808,350	9,425,255

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	125,485	71,624
1年内返済予定の長期借入金	995,824	995,777
未払金	1,035,406	191,592
前受金	132,637	966,570
未払法人税等	348,825	242,923
未払消費税等	42,140	30,455
賞与引当金	179,960	236,000
役員賞与引当金	40,000	16,000
その他	451,736	586,023
流動負債合計	3,352,014	3,336,965
固定負債		
長期借入金	2,191,859	1,682,564
繰延税金負債	20,787	17,584
退職給付引当金	109,889	108,117
役員退職慰労引当金	50,300	45,100
資産除去債務	92,084	108,636
その他	13,453	10,210
固定負債合計	2,478,374	1,972,212
負債合計	5,830,388	5,309,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,021	1,000,000
資本剰余金	926,567	845,589
利益剰余金	2,128,258	2,264,874
自己株式	△248	△248
株主資本合計	3,973,599	4,110,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	1,548
その他の包括利益累計額合計	—	1,548
少数株主持分	4,362	4,313
純資産合計	3,977,961	4,116,077
負債純資産合計	9,808,350	9,425,255

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	5,765,664	6,728,070
売上原価	4,733,892	5,510,774
売上総利益	1,031,771	1,217,296
販売費及び一般管理費	※ 586,262	※ 572,901
営業利益	445,509	644,395
営業外収益		
受取利息	6,577	8,062
補助金収入	42,233	25,856
その他	2,683	6,239
営業外収益合計	51,493	40,157
営業外費用		
支払利息	14,512	12,047
社債発行費償却	422	—
支払保証料	526	—
その他	12	127
営業外費用合計	15,473	12,174
経常利益	481,529	672,377
特別損失		
固定資産除却損	80	—
特別損失合計	80	—
税金等調整前四半期純利益	481,448	672,377
法人税、住民税及び事業税	234,218	283,838
法人税等調整額	△29,901	△16,103
法人税等合計	204,317	267,735
少数株主損益調整前四半期純利益	277,131	404,642
少数株主損失(△)	△51	△49
四半期純利益	277,182	404,692

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	5,765,664	6,728,070
売上原価	4,733,892	5,533,270
売上総利益	1,031,771	1,194,799
販売費及び一般管理費	※ 586,262	※ 577,611
営業利益	445,509	617,187
営業外収益		
受取利息	6,577	8,062
補助金収入	42,233	25,856
その他	2,683	6,239
営業外収益合計	51,493	40,157
営業外費用		
支払利息	14,512	12,047
社債発行費償却	422	—
支払保証料	526	—
その他	12	127
営業外費用合計	15,473	12,174
経常利益	481,529	645,170
特別損失		
固定資産除却損	80	—
特別損失合計	80	—
税金等調整前四半期純利益	481,448	645,170
法人税、住民税及び事業税	234,218	273,319
法人税等調整額	△29,901	△15,081
法人税等合計	204,317	258,238
少数株主損益調整前四半期純利益	277,131	386,932
少数株主損失(△)	△51	△49
四半期純利益	277,182	386,982

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】  
 (訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	277,131	404,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	1,548
その他の包括利益合計	—	1,548
四半期包括利益	277,131	406,191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	277,182	406,240
少数株主に係る四半期包括利益	△51	△49

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	277,131	386,932
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	1,548
その他の包括利益合計	—	1,548
四半期包括利益	277,131	388,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	277,182	388,530
少数株主に係る四半期包括利益	△51	△49



(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	481,448	672,377
減価償却費	152,558	165,426
のれん償却額	7,518	7,518
貸倒引当金の増減額(△は減少)	149	△29
賞与引当金の増減額(△は減少)	60,000	56,040
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,000	△24,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,600	△1,772
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,880	△5,200
受取利息及び受取配当金	△6,577	△8,062
支払利息	14,512	12,047
固定資産除却損	80	—
売上債権の増減額(△は増加)	△8,018	△1,986
たな卸資産の増減額(△は増加)	79,462	60,248
仕入債務の増減額(△は減少)	△67,304	△53,860
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	△6,199	△22,263
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,972	△11,864
前受金の増減額(△は減少)	629,985	833,933
その他	68,625	122,492
小計	1,380,549	1,801,046
利息及び配当金の受取額	1,368	1,314
利息の支払額	△13,549	△10,909
法人税等の支払額	△212,006	△390,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,156,362	1,401,290
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△352,211	△412,551
投資有価証券の取得による支出	—	△12,792
差入保証金の差入による支出	△43,868	△24,499
差入保証金の回収による収入	10,610	6,999
短期貸付けによる支出	△4,200	—
短期貸付金の回収による収入	—	4,146
長期貸付けによる支出	△108,520	△10,000
長期貸付金の回収による収入	24,323	34,721
保険積立金の積立による支出	△2,513	△2,513
その他の支出	△19,473	△7,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△495,853	△423,538

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	999,000	—
長期借入金の返済による支出	△605,472	△509,342
株式の発行による収入	6,125	—
自己株式の取得による支出	△126	—
配当金の支払額	△233,292	△240,327
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,648	△3,590
財務活動によるキャッシュ・フロー	162,585	△753,260
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	823,094	224,492
現金及び現金同等物の期首残高	2,602,746	2,768,401
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 3,425,840	※ 2,992,893

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	481,448	645,170
減価償却費	152,558	165,426
のれん償却額	7,518	7,518
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	149	△29
賞与引当金の増減額 (△は減少)	60,000	56,040
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,000	△24,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△5,600	△1,772
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,880	△5,200
受取利息及び受取配当金	△6,577	△8,062
支払利息	14,512	12,047
固定資産除却損	80	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,018	△1,986
たな卸資産の増減額 (△は増加)	79,462	60,248
仕入債務の増減額 (△は減少)	△67,304	△53,860
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△6,199	△21,175
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△8,972	△11,864
前受金の増減額 (△は減少)	629,985	833,933
その他	68,625	148,611
小計	1,380,549	1,801,046
利息及び配当金の受取額	1,368	1,314
利息の支払額	△13,549	△10,909
法人税等の支払額	△212,006	△390,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,156,362	1,401,290
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△352,211	△412,551
投資有価証券の取得による支出	—	△12,792
差入保証金の差入による支出	△43,868	△24,499
差入保証金の回収による収入	10,610	6,999
短期貸付けによる支出	△4,200	—
短期貸付金の回収による収入	—	4,146
長期貸付けによる支出	△108,520	△10,000
長期貸付金の回収による収入	24,323	34,721
保険積立金の積立による支出	△2,513	△2,513
その他の支出	△19,473	△7,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△495,853	△423,538

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	999,000	—
長期借入金の返済による支出	△605,472	△509,342
株式の発行による収入	6,125	—
自己株式の取得による支出	△126	—
配当金の支払額	△233,292	△240,327
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,648	△3,590
財務活動によるキャッシュ・フロー	162,585	△753,260
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	823,094	224,492
現金及び現金同等物の期首残高	2,602,746	2,768,401
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 3,425,840	※ 2,992,893

【注記事項】

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(訂正前)

項目	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
(1) 1 株当たり四半期純利益金額	16円64銭	24円25銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	277, 182	404, 692
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	277, 182	404, 692
普通株式の期中平均株式数(株)	16, 656, 095	16, 691, 062
(2) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額	16円61銭	—
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	33, 293	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(訂正後)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	16円64銭	<u>23円18銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	277,182	<u>386,982</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	277,182	<u>386,982</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	16,656,095	16,691,062
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	16円61銭	—
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	33,293	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成29年 8月10日

株式会社 J P ホールディングス

取締役会 御中

監査法人東海会計社

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 塚 本 憲 司 印

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 大 島 幸 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社 J P ホールディングスの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

## 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

## 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社 J P ホールディングス及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

## その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成24年11月14日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。